

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	パルいづみ	
2 指定管理者	社会福祉法人 緑仙会	
3 指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで（5年間）	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和2年度 3,163人（前年比 93.77%） ・令和元年度 3,373人（前年比 93.12%） ・平成30年度 3,622人（前年比 97.65%）	
	《事業》 就労移行支援, 就労継続支援B型	
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 50,274千円（49,565千円） ・ その他市が負担した費用 0千円（283千円）	
	《収入》 ・ 使用料収入 17,552千円（18,883千円） 【利用者負担額 0千円（48千円）】 ・ その他収入 0千円（0千円）	
6 利用者の声	《実施状況》 ・ 令和3年2月、指定管理者の協力のもと障害企画課で利用者アンケートを実施し、24人/24人（100.0%）の回答を得た。施設の利用に関し、満足又は大変満足が70.8%、普通が29.2%、不満又は大変不満が0.0%という回答であった。	

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた管理運営が適切になされている。 就労移行支援及び就労継続支援B型事業のサービスの提供に意欲的に取り組んでいる。 退所者に対しても、就労後の職場定着支援として、事業所訪問や電話連絡といったアフターフォローに努めている。	45/45
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間での情報共有も図られている。また、経理職員についても担当職員を定めることで、適切に書類を作成している。 利用者への訓練や指導の質の向上を図るため、個人情報の管理に配慮しつつ職員間での情報交換や情報共有を目的とした各種会議を開催している。また、事故や災害に備えた研修を行うとともに、マニュアルを作成し緊急時対応のための体制も適切にとられている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	建設・設備の保全や備品管理については、委託仕様書に沿った適切な管理・取り扱いがなされている。また、施設内の清掃についても、定期的にしつかりと行われており、利用者が衛生的かつ快適に利用できる状態にある。	24/24
IV サービスの質の向上	施設職員の資質の向上や意識啓発のため、定期会議による職員間での情報共有の取り組みを行っている。 サービス水準の確保のため、事務フローマニュアルを適切に作成している。 ホームページでの情報提供や施設のパンフレット作成等を随時見直し、適切な利用情報の提供に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	就労移行支援事業においては「就労チェックリスト」、就労継続支援B型事業においては「アセスメントシート」をそれぞれ事業所独自のものを作成し、利用者の支援に活用している。 また、工賃目標の設定、工賃向上に向けた利用者とのグループワークの実施、就労移行支援プログラムや職場開拓、工賃向上へ向けた自主製品の商品開発や販路拡大のための営業活動等に積極的に取り組んでいる。	12/12

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人 緑仙会）による自己評価》
<p>パルいずみは、指定管理者管理業務協定書及び仕様書に基づく適正かつ円滑な業務管理に努めるとともに、当法人の「第三次中期経営計画（H29～R3）」に則して策定した「令和2年度パルいずみ事業計画」に基づき事業を実施した。</p> <p>事業実施においては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、事業所内の除菌やパーテーションの設置などを行ったほか、継続的な注意喚起に取り組んだ。</p> <p>就労移行支援事業に関しては、個々の利用者の状態に合わせた就労プログラムを実施した。職場見学や実習などの事業所外プログラムを提供するとともに、併設する就労継続支援B型事業を活用し、サービスの充実を図った。また、職場定着に向けた取組みを積極的に行い、就労の継続を図った。</p> <p>就労継続支援B型事業に関しては、中期経営計画の工賃目標達成を目指し、収入の増加に向けて取り組んだ。作業に関しては、計画的な作業提供に努めるとともに、生産性の向上や利用者の作業意欲の維持を図る工夫として、作業内容に応じた機の配置などの作業環境を整えることや、作業中の短時間の体操を継続することにより、作業効率の改善が図られた。また、利用者の意見を取り入れるためのグループワークを継続して行ったほか、利用者の高齢化・重度化に対しては、個々の状態に応じた作業内容及び作業方法を提供し、安心して活動できるよう支援した。工賃については、コロナ禍の影響で年度前半は収入が減少していたが作業受注の確保、自主製品の販売活動に努め、平均工賃月額（県障害福祉課報告）は20,162円となり昨年度実績及び中期経営計画目標を上回る結果となった。</p> <p>地域における取組として、実習生の受入れを養成機関と連携し、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図ったうえで実施し、専門職養成に積極的に協力した。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和2年度の管理運営については、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われていた。</p> <p>就労継続支援事業においては、利用者の雇用につながるよう基礎訓練及び講義等の事業所内プログラムに加え、個々の状況や希望に沿った労働条件の絞り込みを行い、職場見学及び実習等の事業所外プログラムを提供したことなどの取り組みは評価できる。</p> <p>また、就労継続支援B型においては、自主製品の販売活動、利用者参加による日々の作業改善を図ることで、工賃が昨年度を上回ったことは評価できる。</p> <p>その他、地域における取組みとして、実習生の受け入れにより専門職養成に積極的に協力している。</p>	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局障害福祉部障害企画課